

令和7年度地域活動応援事業補助対象団体選定一覧表

保健・医療・福祉

団体名	団体所在地	事業の名称	事業内容	補助予定額
一般社団法人 ダンストーク	豊岡市	但馬でパーキンソン病と暮らす方の交流会「おどりんさるカフェ」	・但馬地域に暮らすパーキンソン病患者やその家族には、病気について語り合える場が乏しく、孤立を深めがちな現状がある。特に車社会においては、日常的な移動や交流の機会に限られる。 ・身体的な健康促進に加え、五感を刺激し創造的に自己と他者に向き合うことができる「ダンス」の力を通じて、当事者同士が出会い、語り合い、共に過ごす時間をする。 ・8月、10月、11月、2月に各1回、豊岡健康福祉事務所と養父市内においてダンスワークショップと交流会を開催する。	196,000

小計 196,000

まちづくり

団体名	団体所在地	事業の名称	事業内容	補助予定額
シン温泉スプラッシュ実行委員会	新温泉町	シン温泉スプラッシュ	・美方地域では、少子高齢化や若年層の都市部への流出による人口減少が起こり、地域の過疎化、労働力の低下、インフラ設備の停滞など、地域経済が衰退していることが課題となっている。 ・課題を解決するためには、美方地域を知ってもらう必要があるため、実際に足を運んでもらうキッカケを作る。 ・地域資源である「温泉」を活用したイベント(お湯かけ祭り)を8/2に新温泉町立温泉小学校・湯村温泉街で行う。	300,000
芸術文化観光専門職大学 アートマネジメントサークル	豊岡市	新温泉町de謎解きまち歩き	・新温泉町では観光地としての魅力を発信する取り組みを行っているが、観光客の方が楽しめるアクティビティが減少傾向にある。そのため、旅館などで案内できる体験に限られ、観光客の方が過ごし方に迷うことがあると聞いている。 ・そこで、訪れた方々により一層楽しんでいただけるよう、温泉や「夢千代日記」の舞台といった魅力に加え、新たなイベントや体験として7/18～2/18の間に新温泉町をエリアとしたまち歩き型謎解きイベントを開催する。 ・まち歩き型を行うことで、訪れた方々が新温泉町の魅力を発見し、これまで気づかなかった地域の魅力にも目を向ける機会になるとともに、地域の方々にも新たな発見をもたらし、まちへの愛着をさらに深めていただくことにつながる。	218,000
むらのす	香美町	高校生、地域住民の居場所づくり	・高校生と地域住民が普段の生活の中で交流する機会が少なく、世代間交流があまり行われていない。 ・村岡高校の生徒が放課後に過ごせる場所がなく、特に冬は寒いなかバス停で帰りのバスや迎えを待っている姿がよく見られる。また、村岡高校から徒歩圏内に位置する村岡商店街はシャッター街となってきており、多くの人が集まる場所ではなく、通り過ぎる場所となってしまうている。 ・世代を越えた和気藹々とした交流が行われるよう、高校生、地域住民が誰でも足を運ぶことができる場所を村岡商店街のなかにつくり、「人と人のつながり」を形成する。 ・8/23に香美町村岡区村岡2351の空き家にて、高校生と地域住民が襖を替えたり、絵を描いたりしてより過ごしやすい空間づくりを行うイベントを開催する。	100,000
豊岡まちバル実行委員会	豊岡市	豊岡まちバル	・人口減少により地域の活力・元気の低下が著しい。特に中心街の活力低下は顕著で、商店、飲食店は寂れ、人通りもなく、街は賑わいを失っている。 ・地域の飲食店、商工関係者が一体となり、豊岡演劇祭の開催中に、いつもと違うまちの雰囲気醸し出すことにより、来街者を集客し、地域全体の賑わいを創出する。 ・9/18に大開通、生田通周辺で「まちバル」を開催する。	158,000

特定非営利活動法人 にほんご豊岡あいうえ お	豊岡市	但馬地域の多文化共 生社会に向けたアート プロジェクト	・豊岡市内では、海外にルーツを持つ住民と地域に元々暮らす住 民との間で、異なる言語・文化を背景に、同世代や地域住民との自 然のつながりが生まれにくい状況が続いている。加えて、文化芸術 の取り組みが進む地域であるにもかかわらず、多言語・多文化を背 景に持つ住民がその場にアクセスする機会は限られている。 ・演劇的手法を用いたワークショップと表現活動を通じて、多文化を 背景に持つ住民が共に体験を重ねる場をつくり、継続的な地域の つながりの創出と多文化共生社会の土台づくりを行う。 ・6月～11月に五荘地区コミュニティセンター、豊岡市民プラザで オープンワークショップと演劇の創作・発表を行う。	175,000
一般社団法人 シン音 泉	新温泉町	レコードが息づくまちづ くり推進事業	・新温泉町への観光客は、2003年度(H15)の約42万人から、2023 (R5)年度は約30万人と3割近く減少している。観光は当地域の主 要産業であることから、地域をあげて新たな観光の核をつくることが 求められている。 ・世界的にアナログレコードへの関心が高まっている。新温泉町の 地場産業である針製造業、とりわけ世界有数の産地である「レコー ド針」を生かした取り組みを推進する。 ・交流拠点「TOJI」(コワーキング・交流スペース)の改装オープニン グイベントとして、8/1、8/2に80年代ディスコイベントを開催する。 ・また、R7年8月～R8年1月の第2、第4土曜日の夜にレコードに親し むイベントを開催する。	155,000

小計

1,106,000

文化・芸術・スポーツ

団体名	団体所在地	事業の名称	事業内容	補助予定額
美方郡吹奏楽団スパ パラダイス・ウインド オーケストラ	新温泉町	音楽(吹奏楽)のある豊 かな地域づくり事業	・町内にホールはあるものの、来町する団体は多くなく、音楽(吹奏 楽)に触れるには京阪神地方などへ遠出する必要があり、当楽団設 立までは演奏を楽しみたい人の活動の場もなかった。 ・地域の人々が音楽(吹奏楽)を鑑賞して音楽活動に参加する機会 を増やすため6/1から2/28にかけて楽団の練習会や定期演奏会を はじめ町イベントでの演奏を行う。 ・それにより音楽感性を高め豊かな情操の養うとともに、人と人・人と 地域をつなぎ交流の輪を広げることを目指す。	216,000
豊岡歴史文化事業実 行委員会	豊岡市	「雅成親王物語」公演	・但馬には隠れた歴史遺産や偉人が多くあるが、地域の住民でさえ その存在自体を知らない現状にある。豊岡市高屋にある雅成親王 の住所跡、墓陵もその一つである。隠れていた地域の歴史遺産に スポットを当て、そこに関わった人物の遺徳を再認識するため3部 構成の舞台劇を行う。 ・7/6の豊岡アイティプラザで行う舞台劇「雅成親王物語～うつつな る世を 見るぞかなしき～」の講演に向け、6月始めから県外在住の 出演者とともに豊岡・大阪で稽古を開始し、京都・大阪と豊岡の歴 史文化の交流を図る。 ・伝統や文化を引き継ぐことで人々の心が豊かになり、この町を愛し 続ける郷土愛を育む風土づくりを進めたいと考える。	189,000
WEEKEND COFFEE &SWEETS 実行委員会	豊岡市	WEEKEND COFFEE &SWEETS	・豊岡のまちの賑わいの一つであった、お菓子祭り前日祭の開催が 終わり、多世代が豊岡の文化であるお菓子をテーマに楽しめる集 客力のあるイベントがなくなることで、まちの賑わいの一つが失われ ている。 ・既存のイベントは日中に開催するものが多く、中高生が部活動な どで参加できていない。また、仕事後の娯楽が少ないなどナイトエ コノミーの多様性にかけている。 ・お菓子のまち豊岡をテーマに様々な方が楽しめるよう、時間帯に よって出展する店舗を入れ替えを行うイベント「WEEKEND COFEE &SWEETS」を10/12、13の2日間、兵庫県景観形成重要建築物 旧 料亭 とゞ兵で開催する。	189,000
豊岡周辺市街地活性 化団体 TO DO	豊岡市	北但大震災復興100 周年企画 復興建築祭	・地方都市では本物のアーティストに会える機会や娯楽が少なく、 地域住民の満足度が減少してきているなどの要因から都会への人 の流出が増加している。また、都会に出て行った若者や女性が帰っ てくる割合が少ない理由の一つとしてファッションに触れる機会や 楽しめる環境が少ないことが挙げられている。 ・北但大震災復興100周年を記念して、復興建築でもあり兵庫県景 観形成重要建造物でもある旧料亭とゞ兵を会場として、復興建築の 新たな利用や豊岡のこれからの明るい100年をイメージできるように ファッションとアーティスト、飲食店を招いた複合型のイベントを開催 する。(開催日:11/2, 11/3)	168,000
TAJIMA Music A Live実行委員会	豊岡市	TAJIMA Music A Live～音楽仲間の手 づくりコンサート～	・但馬では各市町単位や各ホールでそれぞれ音楽イベントが開催 されているが、音楽愛好家同士の和が広がっていない。但馬各地 の音楽団体が繋がり輪を広げ、交流することにより生き生きと暮らす 地域づくりを目指すため、12/7に但馬全域から募集した音楽愛好 家による演奏会を開催する。	51,000
豊岡プチロックフェス実 行委員会	豊岡市	豊岡プチロックフェス	・但馬地域には若者の居場所がないという声をよく聞く。中・高校生 に「どこで友達とおしゃべりしたり、遊んだりするの？」と聞くと首を傾 げる子が多い。学生たちはみんな素直だが、平均的で個性を発揮 している子は少ない。中には演劇やバンド活動をしている子もいる が、発表の場が少ない。 ・また、交通の不便さゆえ、若者は特に、但馬外の人と交流する機 会が少ない。但馬内のイベントでは似たラインアップが多く、多様性 に欠けている。 ・若者の内に秘めた感情や才能を引き出し、枠を外し、多様なアー ティストとの交流を図るため6/8に豊岡劇場にて「豊岡プチロックフェ ス」を開催する。	215,000

但馬ダンスフェス実行委員会	朝来市	タジマダンスフェス (フェス&但馬ダンスツアー)	・多くのダンス関連イベントや文化祭では、各団体が「演目を披露して終わり」という状況で、出演者同士や出演者と地域の方々との活発な交流の場という役目は担えていない。そのため、素晴らしい団体がそろっているにも関わらず、但馬地域の「ダンス」文化の全体的な発展や「地域活性化」に貢献するということまで至っていない。 ・「音楽と踊り」をキーワードに世代、地域、ジャンルや障がいの有無、国籍を超えて但馬において人々が交流(出演者・地域の人々)し、世界トップレベルのパフォーマンスを実際に見て、体験し、語り合いながら交流を深めることで、但馬地域の人々の心と体を元気にする。 ・11/23～11/30の間に希望のあった学校や施設で海外講師によるダンスショー、ダンスの授業、交流会を開催する。また、但馬地域のホールにてダンスワークショップとダンスイベントを開催する。	211,000
但馬地域麒麟獅子舞保存会	新温泉町	令和7年度 日本遺産 「但馬麒麟獅子舞フェスタ2025」	・地域社会の少子高齢化を踏まえ、文化財を後世に残すためにも地域の若者を中心に積極的な後継者の育成を図るとともに、活動を通じてふるさとに誇りを持てる人づくりを推進していく。 ・9/23に新温泉町文化体育館夢ホールにおいて、複数団体による獅子舞の披露と子どもたちを対象とした獅子舞体験を行う「日本遺産 但馬麒麟獅子舞フェスタ2025」と、日本遺産紹介パネル、麒麟獅子レプリカ、麒麟獅子舞関連の民芸品の展示を行う「日本遺産 但馬麒麟獅子舞展示」を開催する。	175,000
お笑いで地域の活性化プロジェクト	豊岡市	お笑いで地域の活性化令和7年度事業	・但馬地域では人口減少と高齢化が進むなか、地域住民の交流や文化活動は続いているものの、笑いや楽しさを共有できる機会の充実が求められている。 ・地元出身のお笑いタレントをはじめ、地元大学生グループや若手落語家など、地域にゆかりのある若者が舞台にたち実践を通じて表現力や芸の技術を磨く機会を創出するとともに、地域住民が気軽に笑いを楽しめる場が定期的にあることで、日々の生活に潤いと繋がりがうまれ、世代を越えた交流が促進される。 ・6/8、11/9の2日間、豊岡市内の会場で寄席とお笑いLIVEを開催する。	196,000
イサカライティング	豊岡市	豊岡ミリオン座 シアターフェロープログラム	・豊岡市は「演劇のまちづくり」を掲げ、城崎国際アートセンターの設立や豊岡演劇祭の開催、芸術文化観光専門職大学の開学など、文化振興に積極的に取り組んでいる。しかし、これらの取り組みが進む一方で、地域住民が日常的に参加し、交流できる身近な文化拠点は限られている。また、長年空き家となっている建物の存在も地域の活性化を妨げる要因となっている。 ・地域住民が芸術文化に日常的に触れる機会を増やし、文化的監視の醸成を図るため、「豊岡ミリオン座」を中心に、R7年6月～R8年2月の間に若手アーティストによる滞在制作と作品発表を行う。 ・また、長年空き家であった建物を若手アーティストの滞在拠点として活用する。	211,000
一華書道会	養父市	地域交流作品展～書道家がつなぐ地域と文化の交流	・子どもたちが学校以外で多くの方に学びの成果を直接発表する機会が十分でない。また、高齢者の学びの場・機会を希望する方は多いが、継続して実践できる機会が少ない。 ・子どもたちが書を学び成果を発表する機会を通じて、多くの方との交流の機会をもつ。また、高齢者へは学びの場を通じて交流の場を提供し、活用し生きがい創造につなげる。 ①7/26～8/10におもしろ昆虫博物館にて、昆虫展示とコラボした書道の展示、書道体験 ②11/15～11/24に円山川公苑美術館にて、書道家・仏像彫刻家・写真家による三人展 ③2/27～3/1に養父公民館にて、地域交流美術展、書道教室作品展を開催する。	168,000

小計 1,989,000

環境の保全

団体名	団体所在地	事業の名称	事業内容	補助予定額
Toyooka AgRestart	豊岡市	豊かな里山風景を次世代に残す	・人口減少により地域や地域農業の担い手が不足し、里山や地域活力の喪失、地域づくりの継続性のなさが顕在化している。このため、兼業農家や非農家が手を取り、持続可能な地域づくりを展開し、地域固有の取組であるコウノトリとの共生や支えあう地域農業の仕組みづくりを構築する。 ・6/7～1/31にコウノトリ営巣地域の田んぼや里山の耕作放棄地を解消、里山を整備し、健全な里山や農地で農業体験、環境学習等の環境保護活動に加え、兼業農家の継業サポート事業を実施する。 ・またイベントとしては、田植え交流会(6月)、生き物調査・コウノトリ観察会(7月)、稲刈り交流会(9月)、兼業農家の後継ぎフォーラム(10月)、もちつき交流会(12月)を予定している。	180,000
椿色区	養父市	小佐中山間地の自然環境改善プロジェクト	・中山間地域は、人口減少と高齢化が進み、活力を感じない地域となりつつある。過去に農林業で栄えた地域を活性化するため、農林業とお米作りの再生を行う。 ・有機農業耕作者を1人でも多く育成し、有機栽培面積を増加させるため、9/7に冬野菜の有機栽培、9/28に有機野菜の食の安全を学ぶ学習会を椿色公会堂周辺で開催する。 ・また、小佐川と日畑川の環境改善に取組、水生生物の自然繁殖を目指すため、8/14にヤマメと触れ合う水生生物学習、10/19に植物植生学習を椿色公会堂周辺と名草神社周辺で開催する。	169,000
小計				349,000

子どもの健全育成

団体名	団体所在地	事業の名称	事業内容	補助予定額
湯村の街なみを検討する会	新温泉町	地域でつくる湯村の街	・生産年齢人口が少なく、プレイヤー不足、少子化による将来の担い手不足などの地域課題がある中、地域資源を活用し住んでいる街の良いところを知ってもらい、日常的に利用してもらえる環境を醸成することを目的に事業を実施する。 ・春来川:7月下旬～8月上旬に魚釣り・つかみ取り、川に入って遊べるゲーム等の実施 ・清正公園:6月下旬、10月下旬に子どもと大人と一緒に登山道や公園の清掃及び整備を行う ・子ども居場所づくり:café98℃の定休日を利用して、子どもたちが窓にお絵描きする窓アート。高校生が中学生や小学生に夏休みの宿題を教え、宿題ができる場所を提供する。	196,000
の～んびりのびのびフェス実行委員会	豊岡市	の～んびりのびのびフェス	・世代を越えて交流する場がなく、子どもを安心して遊ばせる場と機会が限定的となっている。また、但馬地域は、夏は暑く、冬は雪が降り、年中雨が多い地域のため、小学生は家の中でゲームやYouTubeなど画面を通じた楽しみばかりに夢中になってしまう。 ・子どもが天気を気にせず思いっきり遊べ、子どもから高齢者まで広い範囲の交流ができる場を作るため、6/21に豊岡市総合体育館でワークショップ、昔ながらの遊び体験、ハイハイレースの開催、ママカフェ空間の設置を行う。	179,000
たじマート	豊岡市	若者を応援する地域づくり	・但馬で生まれ育つ子どもたちが、地元のサービス(飲食他)をほとんど体験しないまま高校卒業に合わせて出ていくことが多い。 ・地元の美味しいお店(食)や温かいサービスを体験してもらい、地元への関心、繋がり、ふるさと意識の醸成をはかり、将来の関係人口を増やす。 ・地域内のお店やサービス、イベント情報、割引特典等を照会する地図アプリを11月に完成させる。	132,000

地域探求支援ネットワーク	豊岡市	近豊・土〜でshow!	・地域の様々な人や活動やビジネスの魅力を深く知り感じることで、地元の高校生の「ふるさとの誇り」、「シビックプライド」を醸成する。 ・多くの生徒が将来もこの地域に関わり続けたいと思ってくれることに繋げ、自足可能な地域にするため、5/31～2/28の土曜日に但馬地域の様々な分野の専門家や経営者から学ぶ機会を計画的に開催する。	52,000
日高スポーツ協会	豊岡市	スポーツ指導者講習会	・人口減少により当協会の加盟団体、人数ともに減少する中、中学校部活動の地域移行について、指導者協力ができるようにする準備も必要となっている。 ・よって、地域スポーツ指導者の養成、市民のスポーツ機会の提供・充実、指導者・競技者の技術向上、当協会の体制強化を目的に講習会等を開催する。 ・11/30に日高文化体育館において、指導方法等についての講習会を開催、その他企画会議等で部活動の地域移行について協力できる体制を強化する。	90,000

小計 649,000

その他

団体名	団体所在地	事業の名称	事業内容	補助予定額
和田山地区地域自治協議会	朝来市	クリスマス・プレイベント「光のつどい」開催事業	・朝来市において人口減少や少子高齢化、コミュニティの希薄化により地域の活力低下に拍車をかける事態となっている。地域住民やその家族が住み続けたい、帰ってきたいと思える地域づくりを行うため、これまで12月～1月に行ってきた恒例のペットボトルツリーのイルミネーション事業に合わせて住民が一堂に介せる場としてパフォーマンス鑑賞や飲食などができるイベントを行う。今年度は、さらに近隣に在住する外国の方にも参加を呼びかけ、子育て等の悩みが解消できるきっかけの場としたい。 ・12/6に朝来市防災センターにおいて、約400名参加のクリスマス・プレイベント「光のつどい」を開催する。	172,000
人と自然の繋がりを育む会	豊岡市	放置竹林問題の解決と、人が社会とまじわるきっかけの創出	・昔は生活の一部として竹林が利用されていたが、現在は利便性が進み竹林は放置され、生物多様性の喪失、土砂災害の危険性の増大、竹林を住居とした獣害被害の増大が懸念されている。 ・また、昔は地域のつながり、お互いを認め助け合いながら生活をしていたが、現在は高齢者の孤立やひきこもりの増加など社会とつながれない人が増えてきており、お互いのことをよく知らない環境が広がっている。 ・社会との接点や他者との交流機会が少ない人が協力して放置竹林の改善に取り組み、竹を用いたものづくりを行うことで、お互いが交わるきっかけを創出するため、10月初旬に日高町神鍋エリアで放置竹林の伐採とバンブークーヘンづくりを行う。	39,000

小計 211,000

※各種事情により、事業中止や開催時期等が変更になる場合があります。

【補助団体】 27団体 4,500,000